

# 日本漢方協会通信

2019年 8月

## 漢方薬局製剤実習講座が開催されました!

2019年7月21日(日) 10:00～17:00 於 慶応義塾大学・芝共立キャンパス (総勢 125名)

### ■茶剤：牛車腎気丸料

「薬局製剤指針」に引用されている「漢方処方応用の実際」の分量等に基づいて製剤実習を行いました。



1) 秤取(ひょうしゅ)  
10味の生薬を製造記録書の記載順に並べ、順に秤取します。



2) 秤取した生薬の置き方  
生薬の入れ忘れ/重複を防ぐため、重ねずに置いてゆきます。



3) 分包  
和紙袋に1日分ずつ、煎時の膨潤等を考慮してシールします。

### ■丸剤：牛車腎気丸

「薬局製剤指針」への将来的な収載への布石として、より原典に忠実な丸剤の製法も実習しました。



1) 篩過(しか)・煉蜜(れんみつ) 調製  
原末を 100 号篩に通し、同時にハチミツを弱火で煮詰めます。



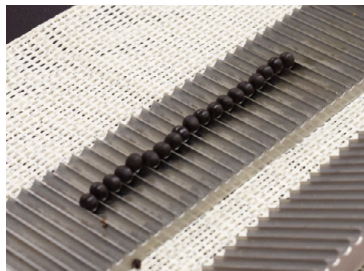
2) 練合  
混和した細末と煉蜜を、手の力で60分間練合します。



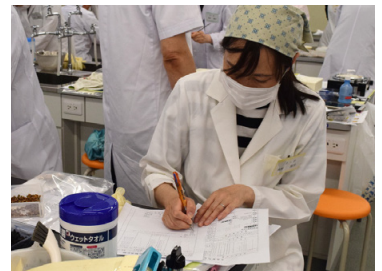
3) 予備球  
予備球 1個が 1 人分の丸剤となります。



4) 製丸  
直径 5mm の紐状に伸ばし、製丸盤・製丸器を用いて整形。



5) ほぼ完成した丸剤  
このあと再び製丸盤で光沢ある球形の丸剤に仕上げます。



6) 文書等の整備  
製剤と並行してラベル、添付文書、製造記録書を作成します。

# 日本漢方協会通信

令和元年 8 月

傷寒論の勉強に役立つ書籍の特価配布！！

『現代比較傷寒論』を特別販売します(50組限定)

通常価格4冊セット ¥25,200 → ¥8,000(税込)

『現代比較傷寒論』は、現代日本の代表的な4人の大家の傷寒論解説書を条文毎に編集し4冊を内容が比較できる画期的な書籍です。日本漢方協会では平成7～9年度の特別講座テキストとして使われました。

来年は、日漢協創立50周年になります。記念行事、記念誌発行など多くの資金が必要となります。そこで、貴重な書籍を販売しその資金といたします。会員皆様のご理解とご協力をお願い致します。

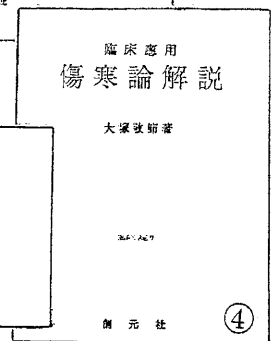
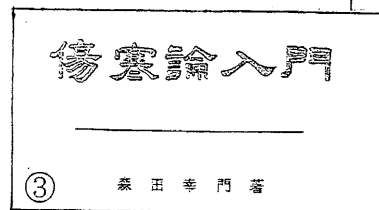
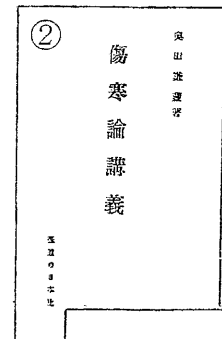
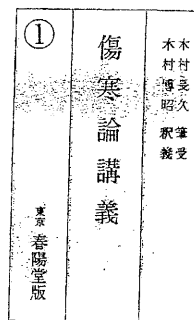
## 【本書の内容】

日本漢方協会発行の『傷寒雑病論』（東洋学術出版発行）の条文番号を条文毎に、つぎの4先生の書籍の解説文を記載し、内容が比較できるようになっています。

- ① 傷寒論講義 木村長久筆受・木村博昭積義（春陽堂版）
- ② 傷寒論講義 奥田謙蔵著（医道の日本社）
- ③ 傷寒論入門 森田幸門著（森田漢方治療研究所発行）
- ④ 臨床応用傷寒論解説 大塚敬節（創元社）



現代比較傷寒論【4冊セット】  
会員 25,200円 一般 31,200円



高価な書籍が安価で入手できるまたとないチャンスです  
会員の皆様のための特別販売です。

事務局、または講座の時にお申し込みご購入ください